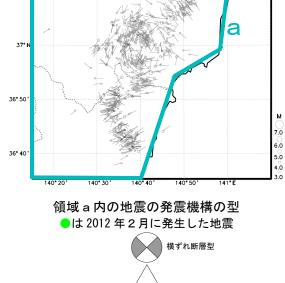
## 福島県浜通りから茨城県北部の地震活動

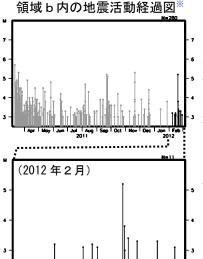
## 福島県浜通りから茨城県北部にかけての地殻内(領域 a)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋 沖地震」の発生後、活発な地震活動が発生した。2012年2月末現在、活動は全体として低下してきている ものの、継続している。この地震活動で発生している地震の発震機構は正断層型が多い。張力軸の方向は、 場所によって異なるが、北部では概ね北西ー南東方向、南部では概ね東北東ー西南西方向を向いている。 震央分布図※ (2011年3月11日~2012年2月29日、 領域 a 内の時空間分布図<sup>※</sup>(南北投影)、地震活動経過図<sup>※</sup>、 深さ0~20km、M≥3.0) 日別地震回数※及び回数積算図※ 2012年2月の地震を濃く表示 福島県 15km M6.4 震度:6弱 a 5.0 M6.0以上の地震と2012年2月に発生したM4.0以 上の地震に吹き出しをつけている。 張力軸の方位※ (期間等は震央分布図と同じ) 37° 10 1000 a

2012年2月末現在、この活動で発生した最大の地震は2011年4月11日に福島県浜通りの深さ6kmで発生したM7.0の地震(最大震度6弱)である。この地震では死者4人、負傷者10人の被害が生じた(総務省消防庁による)。



正断層型

逆断層型



2012年2月には、19日に茨城県北部の深さ7kmでM5.2の地震, (最大震度5弱、東北東-西南西・方向に張力軸を持つ正断層型)が発生するなど、領域aでM3.0以・上の地震が30回発生した。また、・最大震度3以上を観測する地震は2回発生した(最大震度5弱:1回、最大震度4:0回、最大震度3:1回)。

※ 2011 年 3 月 11 日~12 日は未処理の 地震がある。

気象庁作成